



内閣府

政策統括官(原子力防災担当)

松 下 整 様

原子力防災に関する要請書

令和8年3月4日

静岡県 御前崎市議会

要請書

令和8年1月5日に中部電力株式会社から公表された、浜岡原子力発電所の新規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適切事案は、安全評価の根本に深刻な影響を与える内容であり、これまでの信頼を覆す由々しき事態であります。

そのような中、現在浜岡原子力発電所には、6,542体の使用済核燃料が保管されております。新規制基準適合性審査の進捗や原子力発電所の稼働の有無にかかわらず、原子力発電所が立地し、敷地内に使用済核燃料が保管されている状況においては、原子力防災対策の強化は依然として不可欠であります。

そこで、避難計画の実効性向上に向けた取り組みやインフラ整備・強靱化の推進を図るため、これらに対する予算を特別枠において確保し、原子力防災対策の強化のための支援を確実に継続することを強く要請します。

静岡県御前崎市議会

議長 渥美昌裕



静岡県御前崎市

原子力対策特別委員会

委員長 河原崎恵士

